

1 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

みなさんは、移動する時の交通機関には、何を利用しますか。自動車や鉄道が多いでしょうか。しかし、長い距離を早く移動する場合には、飛行機が一番ですね。その飛行機を利用する場所である空港は、(a)国内に100カ所近くあります。ここでは飛行機と空港について考えてみましょう。

まず飛行機について、(b)日本で最初に飛行機で空を飛んだのは、1910年、陸軍の徳川大尉と日野大尉の二人といわれています。彼らはヨーロッパで操縦の技術を学び、持ち帰った飛行機で東京の代々木練兵場、現在の代々木公園で初めて空を飛びました。民間の飛行では、1922年に水上飛行機により、大阪府の堺と、四国地方の中で大阪府から一番近い(①)県の小松島間で、郵便を輸送したのが最初でした。

次に空港について、現在の空港は、だれもが仕事や旅行などで(c)航空機を利用する施設、つまり(d)民間の旅客航空機を利用する施設になっており、様々な場所に作られています。日本で最初の飛行場は、1911年に(e)埼玉県の所沢に作られました。この所沢飛行場は、(f)陸軍のものでしたが、初めころは民間の飛行機も使用できました。所沢飛行場は現在、航空記念公園となって「航空発祥記念館」という博物館が建てられています。また、最初に旅客を乗せた民間の飛行機が飛んだのは1929年でした。その旅客機は、東京都の立川と(g)大阪府の間を週に3～12回往復し、定員は6名、所要時間は約6時間でした。この旅客機の発着も、陸軍の立川飛行場でした。

日本で最初に、(h)国が設置・管理する民間航空専用の飛行場として東京飛行場が建設されたのは1931年でした。東京飛行場は、のちに東京国際空港、一般的には「羽田空港」とよばれるようになります。この羽田空港は、国内で最も大きい空港だといわれます。4本の滑走路と3つの旅客ターミナルビルを持ち、空港の敷地面積は約1,522ヘクタールあり、東京都の渋谷区よりやや大きいくらいです。2010年に、羽田空港は32年ぶりに本格的に国際線が就航し、直接世界と往来できる空港に復活しました。

そして羽田空港は、日本で最も忙しい空港でもあります。航空関係の行政を担当する省庁である(②)省のデータ(2015年)によると、航空輸送の旅客数は1年間で約7,500万人、1日当たり約20万人にのぼり、航空機の発着回数は1年間で約44万回、1日当たり約1,200回に達しています。2020年の東京オリンピックに向けて、今後も羽田空港の乗降客数や発着便数は増加していくと予想されます。

長距離移動でも時と場合、場所などによって交通手段は変わります。例えば、旅行の時は、早ければ良いというのではなく、くつろぎながらのんびりと景色を見ながら移動する方を選ぶこともあります。みなさんも(i)いろいろな交通機関で旅を楽しんでください。

(1) 文中の空らん(①)～(②)に適する語句を漢字で答えなさい。

(2) 下線部(a)に関連して、民間の旅客機が発着する国内の空港で、最も東にある空港と、最も西にある空港の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア	^{わっかない} 稚内	—	与那国	イ	稚内	—	石垣
ウ	^{なかしべつ} 中標津	—	与那国	エ	中標津	—	石垣

(3) 下線部(b)に関連して、アメリカ合衆国ではこれより7年前の1903年に、機体にエンジンを載せて人がそれを操縦する飛行に成功しました。この世界最初の動力飛行に成功した兄弟の名を答えなさい。

(4) 下線部(c)に関連して、アメリカ合衆国の航空会社が、日本への航空機の売り込みに際して、日本の政界などに多額の賄賂を贈った事件が1976年に発覚し、日本側では田中角栄前首相らが逮捕・起訴されました。これは、何事件とよばれますか。解答らんにあわせてカタカナで答えなさい。

(5) 下線部(d)に関連して、2012年に日本でも航空運賃が大幅に安い航空会社の飛行機が就航し、国内や海外の旅行に、安い料金の航空便を選択できるようになりました。このような格安航空会社を何とよびますか。アルファベット3字で答えなさい。

(6) 下線部(e)に関連して、現在の埼玉県には旅客機が発着する空港はありませんが、関東地方の7都県の中には、埼玉県の他にも空港のない県がいくつかあります。それらの県のうち、夏の冷涼な気候を活かしたキャベツや白菜などの高原野菜の栽培がさかんな^{つまごい}嬬恋村のある県の県庁所在地を漢字で答えなさい。

(7) 下線部(f)に関連して、旧日本軍の軍用飛行場は、戦後に在日アメリカ軍の飛行場になったり、自衛隊の飛行場になったりしました。とくに沖縄県には、在日アメリカ軍の基地が集中し、大規模な軍用飛行場が何か所かあります。そのうち、^{ぎのわん}宜野湾市にあり、基地の周りに住宅地が密集している状況にありながら、垂直離着陸機オスプレイなどが配備されて、「世界一危険な基地」とよばれることもある基地の名を答えなさい。

(8) 下線部(g)について、この時の飛行場は、大阪市の木津川沿いにあった大阪飛行場を使用していました。その後、伊丹市に大阪国際空港が建設され、1994年には関西国際空港も開港しました。関西国際空港は、日本で初めての海を完全に埋め立てた人工島からなる大規模な海上空港でした。この空港では、今までは他の空港ではほぼ不可能であった運用が可能になりました。それはどのようなことですか。空港の立地面から考えて、文章にして説明しなさい。

(9) 下線部(h)に関連して、このような空港の他、地方公共団体や法律で定められた会社などによって設置・管理されている空港もあります。北海道には現在14の空港がありますが、そのうち7つの空港を、2020年にまとめて民営化し、会社の管理に移そうとする計画があります。この7つの空港のある都市の中で、北海道のほぼ真ん中に位置しており、製材や家具、パルプ工業、酒造業などが発達している都市の名を漢字で答えなさい。

(10) 下線部(i)に関連して、J R北海道は2017年に設立30年を迎えましたが、1987年に国鉄が分割民営化されてJ Rとなった時の内閣総理大臣の名として正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 中曽根康弘 イ 竹下登 ウ 森喜朗 エ 小泉純一郎

(社会の試験問題は次のページに続きます。)

2 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

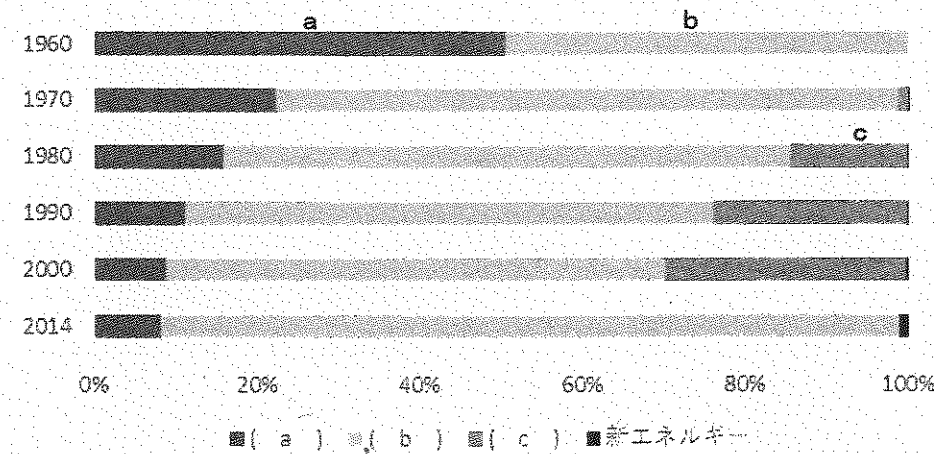
みなさんが普段不自由なく生活する上で、電気は絶対に欠かすことができない重要なものの一つです。普段目にする電灯のほか、テレビやパソコン、冷蔵庫、電子レンジ、充電器など、これらを動かすエネルギーが電気だということは知っていると思いますが、そもそも電気はどのようにして作られるのでしょうか。ここで発電について、少し考えてみましょう。

まずは火力発電についてです。火力発電は、石油や石炭、天然ガスなどの（①）燃料を燃やした熱で水を水蒸気に変え、その力を利用してタービン（羽根車）を回して発電する方法です。日本では、1960年代半ばから火力発電による発電量が最も多くを占めるようになりました。そのころは、石油を利用した火力発電が主流でした。しかし、a)1973年に石油危機が起これと、火力発電でも石油への依存を弱めざるを得なくなり、石炭やLNG（液化天然ガス）を多く利用するようになりました。この傾向は、現在まで続いています。

次に水力発電です。水力発電は、水が高い所から低い所へ流れ落ちる力を利用して水車を回して発電する方法です。日本では、火力発電がさかんになった1960年代半ばより前に、最も普及していた発電方法でした。富山県にある（②）ダムは、水力発電を目的として1960年代初頭に建設され、高さは日本一を誇り、世界的に見ても大規模なb)ダムとして知られています。

一方、1980年代ころから原子力エネルギーが、徐々に存在感を増していきました。原子力発電は、ウランなどを核分裂させ、その際に発生する熱で水を水蒸気に変え、その力でタービンを回して発電する方法です。日本は積極的に原子力発電に取り組んできましたが、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故の後、廃炉や操業を停止するものが増え、現在までに稼働した原子力発電所は、c)愛媛県の伊方原子力発電所や（③）県の川内原子力発電所などの数か所にとどまっています。

日本の発電割合の推移



（『データブックオブザワールド2017』より作成）

さて、目を世界に転じると、世界の総発電量は226,373億kWh（2012年）ですが、このうちおよそ70%が火力発電でまかなわれ、続いて水力発電（16.5%）、原子力発電（10.9%）、d)新エネルギー（3.0%）となっています。新エネルギーを除く発電の効率や問題点、発電所の立地条件などについて、次の表のようにまとめました。

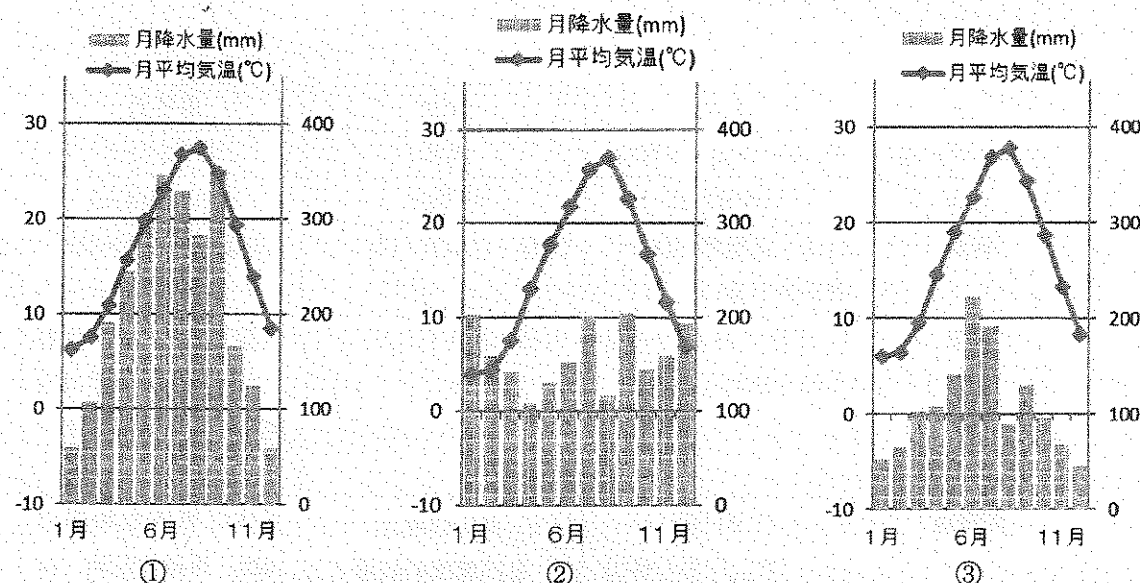
	火力	水力	原子力
エネルギー源	石炭・石油・LNG	流水	ウランなど
立地	消費地付近	山間部	地方の臨海部
経費	設備・送電費が安い 燃料費が高い	設備・送電費が高い	設備・補償費が高い
効率	大容量の発電が可能 供給の調整も可能	水量に左右される	大容量の発電が可能 だが、出力の調整は困難で、たえず最大出力で供給
問題点	大気汚染 (e)二酸化炭素の排出	ダムの堆砂 自然環境の破壊	人体に有害な物質の流出、事故の危険、廃棄物の処理など

（『新編地理資料2018』より作成）

表を見てわかるとおり、どの発電方法にも利点と欠点があり、完璧ではありません。f)世界の人口は、今もなお増加を続けていますが、それにつれてg)電力の需要も大きくなります。どの国の人にとっても安全で安定した電気を供給できるようなしくみを整えていくことが、今後ますます大事な課題になっていくことでしょう。

- (1) 文中の空らん（①）～（③）に適する語句を答えなさい。
- (2) 下線部a)について、これはある戦争によるものでした。この石油危機の原因となった戦争の名を答えなさい。
- (3) 下線部b)に関して、ダムには発電の他にも、洪水の防止、上水道や農業・工業用水の供給、さらにダム湖でのレクリエーションなど多くの利点があります。しかしその反面、ダムの建設による生態系への悪影響や、村落の水没による住民への負担などの問題もあります。とくに環境に対しては、ダムの建設による影響を事前に調査し、評価することが法律で義務づけられていますが、この環境に対する影響評価を何といいますか。カタカナ6字で答えなさい。

(4) 下線部(c)に関連して、次の①～③の雨温図は愛媛県(松山市)、高知県(高知市)、鳥取県(鳥取市)のいずれかのものです(1980年～2010年の統計値)。それぞれの都市と雨温図の正しい組み合わせを、下のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。



- | | | |
|---------|-------|-------|
| ア ①—松山市 | ②—高知市 | ③—鳥取市 |
| イ ①—松山市 | ②—鳥取市 | ③—高知市 |
| ウ ①—高知市 | ②—松山市 | ③—鳥取市 |
| エ ①—高知市 | ②—鳥取市 | ③—松山市 |
| オ ①—鳥取市 | ②—松山市 | ③—高知市 |
| カ ①—鳥取市 | ②—高知市 | ③—松山市 |

(5) 下線部(d)について、現在消費量が多い石炭や石油などのエネルギーに対して、今後に開発や利用が期待されるエネルギーをまとめて「新エネルギー」とよびます。現在までに実用化されている新エネルギーに、風力、太陽光、地熱などがありますが、これらは石炭や石油に対して大きな利点がある一方で、欠点も指摘され、今後の解決が待たれる問題も存在します。このような新エネルギーのうち、風力、太陽光、地熱に共通する利点を1つあげ、文章で説明しなさい。

(6) 下線部(e)に関連して、火力発電による環境問題の一つとして、多量の二酸化炭素の排出と、それともなう地球温暖化があげられます。地球温暖化に対しては、1997年に署名された京都議定書をふまえ、世界中の国々が丸となって対策を考えようという新たな枠組みが話し合われ、京都議定書の下に新たな特別作業部会を立ち上げるという合意が、2007年にバリ島で採択されました。バリ島のある国は、赤道にまたがる1万3000以上の島々によって構成され、イスラム教徒の人口が世界最大の国であることでも知られています。この国の名を答えなさい。

(7) 下線部(f)に関連して、2016年現在、人口が第1位の国は中国(13.8億人)、第2位はインド(13.3億人)で、これらの国々を含むアジアには発展途上国が多く、今後も人口の増加が予想されています。世界には、アジアのように人口が増加する地域があれば、停滞や減少を始めている地域もあります。次のア～ウの地域について、現在(2000年～2015年)の人口増加率が大きい順に並べ替えて答えなさい。

ア ヨーロッパ イ アフリカ ウ 南アメリカ

(8) 下線部(g)に関連して、現在、電気自動車が注目を集めています。これは、走行中に排出ガスが出ない、騒音が小さい、振動が少ないなどの利点があり、その普及が期待されています。一方、従来の石油から精製するガソリンと、サトウキビやトウモロコシを原料にしたアルコールを混ぜ合わせて、自動車燃料として利用する動きもあります。これは環境問題や石油の値上がりへの対応策の1つとされています。この植物を原料にした燃料を何といいますか。

(9) 近年、日本などの先進国では、発電の際に発生する熱(外に出ていく熱＝排熱)をなんとか利用できないかとする考えが生まれてきました。さまざまな努力の結果、現在では排熱を給湯や冷暖房に利用するシステムが普及してきました。このように電力と熱を同時に生産するしくみを何といいますか。次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア パークアンドライド
イ ハイブリッドシステム
ウ プランテーション
エ コージェネレーション

(10) 問題文を参考にして、図「日本の発電割合の推移」の中の(a)～(c)にあてはまる発電方法の組み合わせとして適当なものを、次のア～カのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---------|-------|-------|
| ア a—火力 | b—水力 | c—原子力 |
| イ a—火力 | b—原子力 | c—水力 |
| ウ a—水力 | b—火力 | c—原子力 |
| エ a—水力 | b—原子力 | c—火力 |
| オ a—原子力 | b—水力 | c—火力 |
| カ a—原子力 | b—火力 | c—水力 |

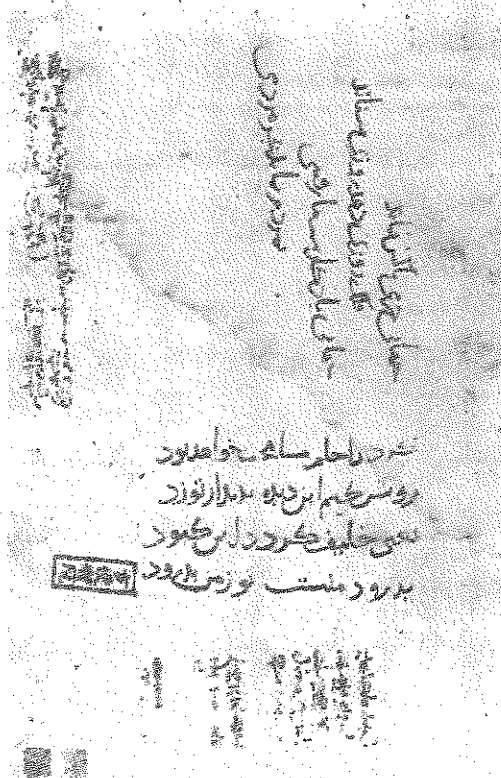
3 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

2016年、(a)平城京から出土した765年の(b)木簡に「破斯清通」という名前が記されていることが発見されました。「破斯」もしくは「波斯」とは「ペルシア（イラン）」を意味する言葉で、つまりペルシア人が平城京で働いていたと考えられるのです。また、歴史書『続日本記』には、736年に遣唐使が連れ帰った「唐の人三人、波斯一人」が（①）天皇に会ったという記録があります。この「波斯一人」と「破斯清通」が同一人物である可能性、もしくは両者には何らかの関連がある可能性も考えられています。いずれにせよ、この木簡の発見は、奈良時代の平城京の国際色豊かな姿を私たちに垣間見せてくれました。

さて、古代・中世において、日本とペルシアを含む西アジアの間にはどのような接触があり、お互いをどのくらい認識していたのでしょうか。古代ペルシア文化が日本に及んだ例として最も有名なものは、なんといっても奈良時代の（①）天皇の遺品などを納めた(c)正倉院でしょう。そのなかには、古代ペルシアの美術品やその影響を受けた文様などが知られており、古代ペルシア文化が日本にまで及んだことをよく示しています。

ただし、このころの日本のペルシアに関する知識はまだ正確なものではありませんでした。そのことを示す興味深い話があります。(d)鎌倉時代の仏僧の慶政上人が中国に渡って仏教の修業をしたときの話です。慶政上人はある港の船上で三人の外国人に出会い、仏教の聖地であるインド（天竺）へのあこがれから、「南番文字」で仏教の経典の一部を書いてもらい、それを日本に持ち帰ったのです（右図）。しかし、慶政上人が経典の一部と信じたものは、じつはペルシア語の詩だったのです。慶政上人が出会ったのは、当時貿易のために中国を訪れていたペルシア商人だったと思われます。日本人とペルシア人が接触したと思われる貴重な歴史的一幕なのですが、(e)当時の日本のペルシア（波斯）に関する知識のあいまいさのために興味深い勘違いが生じたのです。

一方、ペルシアを含む西アジア側は日本をどのように認識していたのでしょうか。9世紀のアラビア語の地理書には、次のような記述があります。「中国の東方にはワークワークの国がある。黄金に富むため、その住人は犬の鎖や猿の首輪にまで黄金を用い、黄金で織った衣服をもってきて売るほどである」。この「ワークワーク」こそ、日本の古い方である「倭国」のことだと考えられているのです。つまり、西アジアの人びとも、おぼろげながら日本のことを認識していたこととなります。また興味深いのは、黄金に関する記述



高山寺方便智院旧蔵「紙本墨書南番文字」（杉田英明『日本人の中東発見』より）

です。のちに、(f)モンゴル帝国時代の中国を訪れたとされるイタリア人の（②）が、日本を「(g)黄金の国ジパング」とよんだことが知られていますが、日本と黄金を結びつけるイメージが、早くも9世紀の西アジアにあったことになります。

以上、古代・中世における日本とペルシア、西アジアの相互の認識について見てきました。(h)両者がより具体的な知識をもち、直接に接するようになるのはまだ後の話ですが、具体的な知識がないからこそ形成されるイメージというのも興味深いものですね。

(1) 文中の空らん（①）～（②）に適する語句を、（①）は漢字で、（②）はカタカナで答えなさい。

(2) 下線部(a)について、この都に遷都されたのは、710年のことでした。このころ、しばしば都が遷されましたが、遷都の順番として正しいものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 藤原京 → 平城京 → 平安京 → 長岡京
- イ 平城京 → 藤原京 → 平安京 → 長岡京
- ウ 藤原京 → 平城京 → 長岡京 → 平安京
- エ 平城京 → 藤原京 → 長岡京 → 平安京

(3) 下線部(b)に関連して、奈良時代には右図のような木簡が多く利用されました。右図は、各地から都に届けられる特産物を記録する札として用いられたものです。こうした木簡の記録からは、当時の人びとが各地の特産物を税として納めていた様子がわかります。特産物を税として納めるほかに、律令によって定められていた奈良時代の人びとの負担を3つ、文章にして説明しなさい。



(4) 下線部(c)について、次のア～エのうち、正倉院の宝物ではないものを1つ選び、記号で答えなさい。



ア 白瑠璃碗 イ 漆胡瓶 ウ 伎楽面 エ 玉虫厨子

(5) 下線部(d)について、この時代について述べた文として正しいものを、次の文ア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

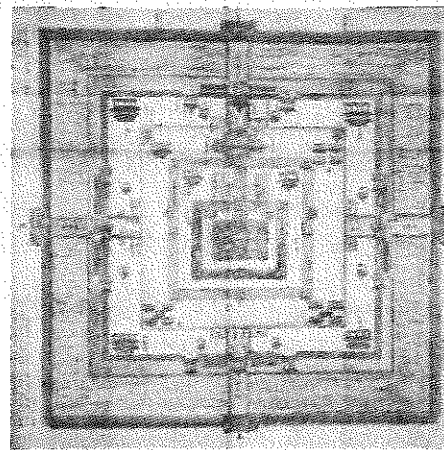
ア 源頼義が、子の源義家とともに陸奥の豪族安倍氏と戦い、出羽の豪族清原氏の助けを受けて安倍氏を滅ぼしました。

イ 親鸞が、だれでも阿弥陀仏を信じる心があれば救われるとして、浄土真宗を開きました。

ウ 北条泰時が、武家社会のしきたりをもとに、御家人に対する裁判の基準を定めた武家諸法度を定めました。

エ コシャマインが、蝦夷地において和人に対して蜂起しましたが、蠣崎氏によってしずめられました。

(6) 下線部(e)に関連して、このような興味深い勘違いは歴史にいくつかあります。例えば、祇園精舎（インドにある仏教の聖地）の見取り図（右図）が水戸市に伝わっていますが、実は、これはカンボジアの寺院遺跡アンコール・ワットを描いたものなのです。そして、アンコール・ワットの柱に江戸時代初期の森本右近太夫という人による落書きがあり、この人物が右の祇園精舎図の作者である可能性が指摘されています。つまり、江戸時代初期において、アンコール・ワットを祇園精舎と勘違いしてそこにお参りした日本人がいたということです。興味深い勘違いですね。このことについて、次の①～②の設問に答えなさい。



① 江戸幕府が厳しい貿易制限を行うまで、森本右近太夫のように東南アジア各地を訪れる日本人が多くいました。それは、豊臣秀吉の時代から江戸時代初期にかけて渡航許可証を得た船による海外貿易が行われていたからです。このような船を何といいますか。漢字3字で答えなさい。

② 現在は、交通機関の発達により日本から海外に渡航するのはずいぶん簡単になりました。ただし、海外渡航は完全に自由なわけではなく、行き先の国によってはある証書が必要になります。日本からロシアに行く場合は、基本的にこの証書が必要ですが、いわゆる北方領土に関しては、この証書なしに日本人が北方領土を訪問する交流事業が1992年以来行われてきています。このような証書を何といいますか。カタカナ2字で答えなさい。

(7) 下線部(f)に関連して、モンゴル帝国のうち中国を支配した元では、交鈔という紙幣が発行されていました。しかし、紙幣の乱発が経済の混乱をまねき、このことが元の衰退の一因になったといわれています。こうした現象は現代社会にもみられます。通貨量が増加して物価が上昇する経済現象を何といいますか。カタカナで答えなさい。

(8) 下線部(g)について、文中の(②)は、「(ジパングの) 宮殿は屋根が純金でおおわれ、床も金の板がしきつめられ、窓も同様である」と伝えています。(②)の記述がどこまで正確かというのは難しい問題ですが、もしかしたら、12世紀に陸奥の平泉につくられたある阿弥陀堂のことが、何らかのかたちで伝わったのかもしれませんが。このことについて、次の①～②の設問に答えなさい。

① 12世紀に平泉につくられた阿弥陀堂の名を、「堂」「寺」の字を含めて漢字6字で答えなさい。

② この阿弥陀堂をつくった人物を、次のア～エのうちから1人選び、記号で答えなさい。

ア 藤原清衡

イ 藤原頼通

ウ 藤原道長

エ 藤原泰衡

(9) 下線部(h)に関連して、江戸時代には厳しい貿易制限が行われ、海外からの情報は制限されていましたが、長崎出島のオランダ商館長が幕府に提出する海外情報『オランダ風説書』や蘭学・洋学のおこりによって海外の情報が増え、西アジアに関する知識も深まっていきました。新井白石は、中国の地理書や日本に潜入したイタリア人宣教師シドッチの尋問によって得た情報をもとにして『采覧異言』『西洋紀聞』を著しました。新井白石は学者であり政治家でもありましたが、次の文ア～エのうちから、新井白石が行った政策として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 犬や各種の動物、捨て子や行き倒れ人を保護しました。

イ 良質の正徳小判を発行し、長崎貿易を制限しました。

ウ 株仲間を積極的に公認し、かわりに税金を徴収しました。

エ 都市に出た農民を村に返し、飢饉にそなえて各地に米をたくわえさせました。

4 次の文を読み、後の問いに答えなさい。

日本をはじめ世界では科学の進歩にともない、私たちの生活が便利になる一方、紛争や貧困、差別などさまざまな問題が解決されないまま、苦しみのなかにいる人たちも多く、個人としての尊厳が脅かされている現状があります。日本で生活していると、なかなか実感がわかないかも知れませんが、そういったことに目を向け、現実を知ることが、これから生きる私たちの使命ではないでしょうか。

個人が尊重される前提として、個人が相互に平等な存在であることを認める必要があります、これを否定する身分や性、人種などによる差別は禁止されなければなりません。

日本国憲法では、(a)大日本帝国憲法下での(①)制度などを否定し、「すべて国民は法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」(14条1項)との規定により、社会生活上のあらゆる差別を禁止しています。しかし、現実にはさまざまな社会的不平等が存在し、その解決が望まれています。

その一つに女性差別があります。国連は1979年に女子差別撤廃条約を採択し、日本はこの条約を1985年に批准しました。そのため国内の法整備が必要となり、同年に働く上での男女の平等に関する法律を定め、1999年には社会生活全般の性別による差別的取り扱いの解消をはかるため、(②)が成立しました。

では、歴史的にはどうだったのでしょうか。いくつかの時代を見てみましょう。鎌倉時代の武士の家制度においては、財産(土地)を一族の男女に分け隔てなく与える分割相続が一般的で、女性が地頭になる例もあることなどから、女性の地位は比較的高かったといえるでしょう。鎌倉時代を代表する女性としては、源頼朝の妻で、承久の乱に際して御家人の結束を呼びかける演説で幕府軍の勝利に貢献した(③)が挙げられます。しかし、13世紀後半の元寇のころから、相続形態が分割相続から単独相続へと変化し始め、家を継ぐ男子(多くは長男)への相続となったため、経済力を失った女性の地位はしだいに低下していきました。

江戸時代には、武士や一部の有力農民・商人の家では、家の主である男性の権限が強く、家の主やその後継者以外の家族は軽んじられる傾向があり、とくに上級の武士の家庭では、女性が一生のうちに3人の男性に従う(b)「三従の教」が心構えとされていました。また、夫婦が離縁(離婚)する際は、夫から妻へ「三下り半(三行半)」という離縁状が渡されました。江戸時代には、妻からの離縁ができないことになっていたのです。では、妻に何の救済措置もなかったのかといえばそうではなく、幕府公認の「駆込寺」または「縁切寺」と呼ばれる寺院がありました。俳優の大泉洋さん主演で、2015年5月に公開された映画『駆込み女と駆出し男』の原作は、井上ひさしの『東慶寺花だより』という小説で、この東慶寺は幕府公認の駆込寺となっていました。ただし、寺に入れば離縁となるわけではなく、駆込寺は夫婦間の仲裁を行うなど、現在の裁判所のような役割も担っていました。つまり駆込寺は女性が再出発するための場所と見ることもできるでしょう。

近代に入ると、1898年に施行された民法で家の主を頂点とする家族の制度が定められ、男女の不平等が法制化されました。この民法によって女性は江戸時代までと比べ、厳格に男性に従属する立場と位置付けられ、「良妻賢母」となることが女性の理想とされました。そんな状況下、明治時代末から

大正時代にかけて、社会運動が盛り上がり、婦人解放運動も同様に高まりました。1911年に平塚らいてう(雷鳥)らを中心に(c)青鞥社が結成され、さらに女性の参政権を求める運動へと発展していきました。そんな(d)大正デモクラシーと呼ばれる風潮のなかでおこったのが、働く女性と子育てに関する「母性保護論争」です。この論争において、平塚らいてうは、国家による母子の生活保障を主張したのに対し、女性歌人として有名な(④)は11人の子育ての経験から、国家による保護は男性への隷属と反対し、夫婦による子育てと女性の経済的・人格的自立が必要と唱えました。この論争を女性社会主義者の山川菊栄は、平塚を「現実的改革を望む母権主義」、(④)を「反封建の女権主義」と、それぞれの主張の一部を認めながらも批判し、平塚のいう「保護」も(④)のいう「自立」も、差別のない社会であることが前提であると主張しました。どの主張が正しいかは別として、女性の立場が弱い時代に、女性自らが「自分たちはどうあるべきか」を考えたという点で興味深い論争です。

敗戦後、(e)連合国の占領下に置かれた日本では、1945年12月に衆議院議員選挙法が大幅に改正され、戦前には実現しなかった女性参政権が認められました。満20歳以上の成人男女に選挙権が与えられた結果、有権者数はそれまでの3倍近くに拡大し、翌1946年4月に戦後初の総選挙が行われ、39名の女性議員が誕生しました。そして、その後に制定・施行された日本国憲法で「法の下での平等」が規定され、女性の立場や権利は男性と同等とされました。しかし、現実の社会では「法の下での平等」が文字通り運用されているとはいえない現状があります。

北嶺中学校は男子校ですが、世の中は男性だけで成り立っている訳ではありません。女性の歴史や現状にもしっかりと目を向け、諸問題をともに考える必要があるのではないのでしょうか。

(1) 文中の空らん(①)について、この制度は1884年に、旧大名や貴族、明治維新の功労者などに、家格や功績に応じた爵位を与えて特権身分とし、貴族院の構成員とする目的で定められました。爵位には、公爵・侯爵・伯爵・子爵・男爵の5つがあり、男性の親から男性の子へ受け継がれました。(①)にあてはまる語を答えなさい。

(2) 文中の空らん(②)にあてはまる法律を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|---------------|------------|
| ア 男女雇用機会均等法 | イ 育児・介護休業法 |
| ウ 男女共同参画社会基本法 | エ 労働基準法 |

(3) 文中の空らん(③)には「尼将軍」といわれた人物があてはまります。その人物の名を漢字で答えなさい。

(4) 文中の空らん (④) には、日露戦争の際、戦地におもむいた弟を嘆き、「君死にたまふことなかれ」と歌う作品を雑誌『明星』に発表した女性歌人があてはまります。この人物の名を答えなさい。

(5) 上の (4) の女性歌人が発表した「君死にたまふことなかれ」には、日露戦争の激戦地の包圍軍の中にいる弟を嘆くという意の副題があります。この副題に詠まれた激戦地を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア ソウル イ ウラジオストク ウ 南京 エ 旅順

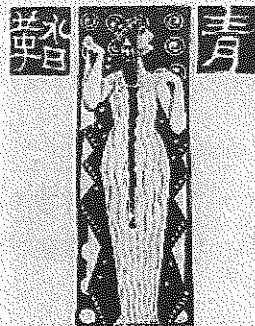
(6) 下線部(a)について、この憲法の特徴を、次の語を用いて、文章で説明しなさい。

ドイツ 天皇

(7) 下線部(b)について、この言葉の「三」が意味する男性を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 祖父・父・夫 イ 父・夫・子 ウ 父・兄弟・夫 エ 父・子・孫

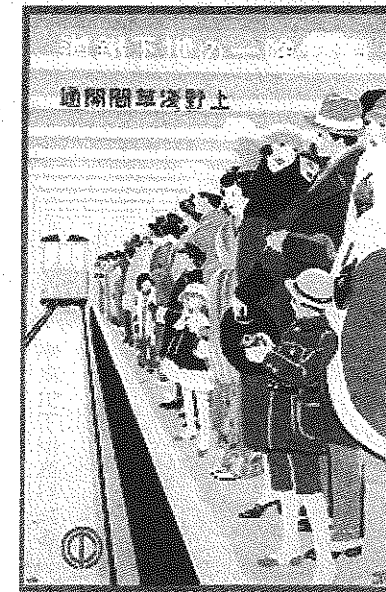
(8) 下線部(c)に関して、次の図は青鞥社の結成を受けて発刊された雑誌『青鞥』で、創刊号の表紙は長沼智恵子という女性が描きました。のちに智恵子の夫となった人物は画家でもありましたが、詩人としても有名で、とくに智恵子との出会いから結婚、死別までをまとめたものが『智恵子抄』という作品です。『智恵子抄』の他『道程』などの作品を残した智恵子の夫の名を、下のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



ア 夏目漱石 イ 高村光太郎 ウ 島崎藤村 エ 宮沢賢治

(9) 下線部(d)に関して、大正時代から昭和時代初期には市民生活が大きく変化し、大衆が文化に参加するようになりました。そのころの社会の様子をあらわした資料として適当でないものを、次のア～オのうちから2つ選び記号で答えなさい。

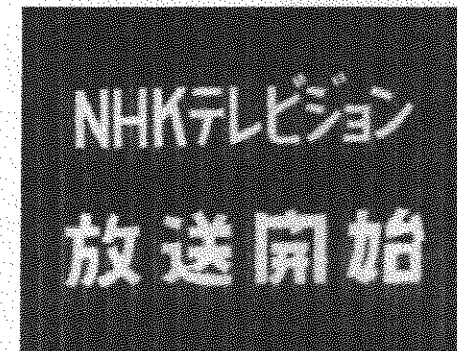
ア「東洋唯一の地下鉄道」



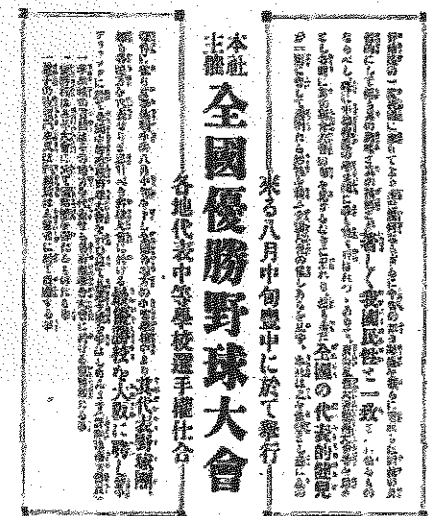
イ「三越呉服店の新館落成」



ウ「NHKテレビジョン放送開始」



エ「全国優勝野球大会」

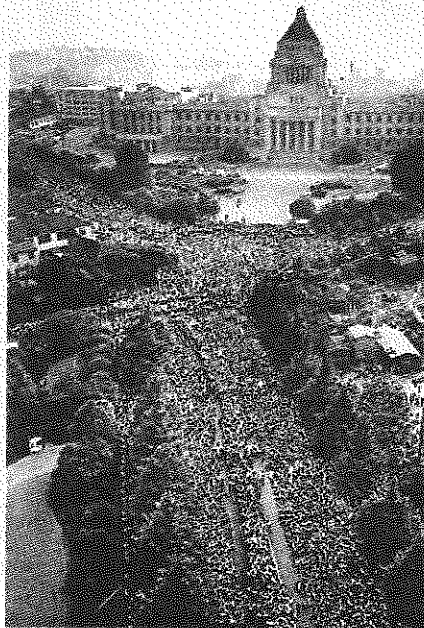


オ「鉄道馬車往復図」



(10) 下線部(e)に関連して、次の①～③の設問に答えなさい。

- ① マッカーサーが最高司令官となった連合国軍最高司令官総司令部は東京に設置され、日本政府に指令・勅告を行いました。この連合国軍最高司令官総司令部は省略して何とよばれますか。アルファベット3字で答えなさい。
- ② 日本の占領は、1952年4月28日にサンフランシスコ平和条約が発効したことによって終わりました。この条約では、交戦国への賠償金が軽減されましたが、日本の領土には厳しい制限が加えられ、領土の一部はアメリカが占領したままでした。そのうち1953年12月までに全島が返還され、鹿児島県に編入された地域の名を、解答らんにあわせて答えなさい。
- ③ サンフランシスコ平和条約が結ばれた直後に、日本とアメリカはある条約を結びました。この条約は1960年に改定され、アメリカの日本防衛義務や、在日米軍と日本との東アジアでの軍事行動に関する事前協議制などが取り決められました。次の図は、この条約の改定に反対する国民の様子を示しています。この国民の反対運動を何といいますか。漢字4字で答えなさい。



1

(1) ①

県

 ②

省

 (2)

(3)

兄弟

 (4) 事件

(5) (6) (7)

基地

(8)

(9) (10)

2

(1) ①

燃料

 ②

ダム

 ③

県

(2) (3)

(4)

(5)

(6) (7) 大 → → 小

(8) (9) (10)

3

(1) ①

天皇

 ② (2)

(3)

(4) (5) (6) ① ②

(7)

(8) ① ② (9)

4

(1) (2) (3)

(4) (5)

(6)

(7) (8) (9)

(10) ① ②

諸島

 ③

受験番号	小学校名	氏名
	小学校	

得点